

子ども発達支援センターの民間移管について

1. 経過

本年7月3日に子ども発達支援センターの民営移管にかかわる募集要項等を公表し、7月3日から10月2日まで企画提案書の公募を行ったところ、2つの法人からの応募があり、10月23日開催の「第2回室蘭市子ども発達支援センター民営化に係る事業者選定委員会」における審査の結果、『社会福祉法人 室蘭言泉学園』が優先交渉権者に選定された。

この結果を受け、同法人を室蘭市子ども発達支援センターの移管先事業者に決定するものである。

なお、次順位交渉権者となった法人については、不利益情報非開示の観点から具体的な法人名は非公表とし、「法人A」と記す。

2. 選定委員会の審査結果概要

(1) 提案内容の評価

順位	法人名	平均点 (150点満点)
第1位	社会福祉法人 室蘭言泉学園	134.4点
第2位	法人A	112.8点

(2) 主な評価ポイント

- ・ 実施事業の内容等に関する考えについて、療育の内容等が具体的に示された提案に対する評価が高い。
- ・ 看護師の配置など、多様なニーズに応じた受け入れ体制を整える考えのある独自提案に対する評価が高い。
- ・ 職員体制に関する考えについて、事業内容に沿った職員配置の提案に対する評価が高い。

3. 今後の予定

- ・ 令和5年12月～ : 業務等の引き継ぎ・共同療育の開始
- ・ 令和6年3月31日 : 室蘭市子ども発達支援センター条例廃止
- ・ 令和6年4月1日 : 移管先事業者により運営開始